



J O F ニュース

APAN PERA OUNDATION
日本オペラ振興会会報

No. 14

表紙photo :
2016年藤原歌劇団共同制作公演
「ドン・パスクワレ」
指揮：菊池彦典
演出：フランチェスコ・ベッロツト
写真：池上直哉



目次 • Contents

- | | | | |
|---|------------------------|----|---------------------------|
| 2 | CD情報／公式サイトのご案内 | 7 | クアットロアリア紹介／受賞のお知らせ |
| 3 | 総監督ご挨拶(折江忠道／大賀 寛) | 8 | 公演レビュー |
| 4 | 「カルメン」インタビュー | 9 | 公演ラインアップ(2016-17)／新入団会員紹介 |
| 5 | 「よさこい節」インタビュー | 10 | 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報 |
| 6 | 2017/18シーズン主催オペララインアップ | 12 | JOF・育成部 お知らせ |

Bravi!

Japan Opera Records ★

日本オペラ振興会×徳間ジャパンコミュニケーションズ



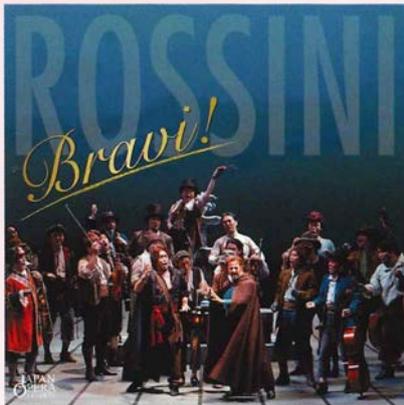
ヴェルディ生誕200年記念

ヴェルディ生誕200年を記念し、代表作「椿姫」「仮面舞踏会」「マクベス」等から名曲を厳選。藤原歌劇団のプリモ・テノール 村上敏明をはじめ、豪華アーティスト勢で繰り成す珠玉のオペラ名曲集。

藤原歌劇団

ヴェルディ生誕200周年記念
Bravi! VOL.1

¥1,905 +税 [TKCA-73969]



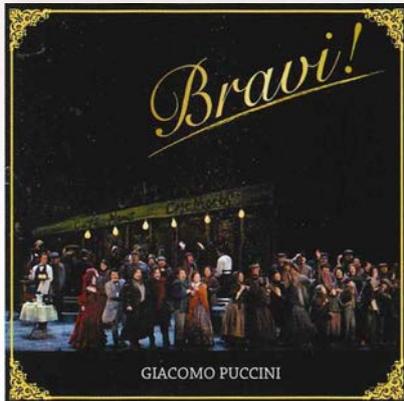
超絶！ ロッシーニオペラの魅力

「セビリヤの理髪師」「ラ・チェネントラ」「オリイ伯爵」等から全11曲を集めたロッシーニ特集。高度なテクニックで様々な役を熟し、日本オペラ界のプリマドンナとして活躍する佐藤美枝子、高橋薫子をはじめ、藤原歌劇団屈指のメンバーでお届けするアルバムです。

藤原歌劇団

超絶！ ロッシーニオペラの魅力
Bravi! VOL.2

¥1,905 +税 [TKCA-74027]



藤原歌劇団が贈る プッチーニ～愛の名曲選

今作はオペラ「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」「トゥーランドット」などから、愛の名曲の数々を収録。プッチーニの描いた美しいメロディが詰まった1枚です。

藤原歌劇団

プッチーニ～愛の名曲選～
Bravi! VOL.3

¥1,905 +税 [TKCA-74146]

お問い合わせ (株)徳間ジャパンコミュニケーションズ www.tkma.co.jp/
日本オペラ振興会チケットセンター TEL. 044-959-5067 www.jof.or.jp/

JAPAN
OPERA
RECORDS

徳間
JAPAN
COMMUNICATIONS

日本オペラ振興会 公式ホームページで 随時情報更新中！

♪ ホームページ注目の新コーナー ♪

最旬のアーティストや公演を

もっと知ってもっと楽しむ新コーナー

チャオペラ
Cia Opera!

★藤原歌劇団と日本オペラ協会のオペラ公演はもちろん、
主催コンサートや協力公演の情報も公開！

★オンラインにて24時間チケットがご購入できます！

★お得なセット券〈プレミアムシート〉も簡単にご入会できます！

★JOF Blog 舞台裏レポートで、
舞台のウラ側や稽古風景、育成部の授業風景などをご紹介！

★オペラ鑑賞の「いろは」や知らなかったオペラのホントを大公開！
などなど、お得な情報が目白押し！

今すぐ「日本オペラ振興会」で検索!!

<https://www.jof.or.jp>

藤原歌劇団総監督

折江 忠道

今年も異常な暑さやゲリラ豪雨に見舞われ、日本の亜熱帯気候化が話題に挙がる中、「カプレーティ家とモンテツキ家」の稽古がこの夏の暑さにも劣らぬ熱気をもって順調に運んでいます。

「愛の妙薬」、「ドン・パスクワレ」そしてこの「カプレーティ家とモンテツキ家」といったバルカントオペラが集中した2016年度前半期は、ある意味で《イタリアオペラの基本はここにあり》との認識を確信した、貴重な前半期でありました。流麗で甘美な旋律に彩られた音楽が特長と「言えるバルカントオペラ群ではありませんが、演奏する側にとっては大きな落とし穴が存在する、気の許せない作品群である事も紛れもない事実です。メロディを歌い上げる事に気を取られ過ぎると、ついつい言葉が疎かになり、説得力や演劇的要素が損なわれる、という結果に陥りやすいのです。

特にレチタティーヴォ・アッコンパニヤート(Recitativo accompagnato)に、その危険性が顕著に現れます。やはり、詞あつてこそその歌という根本理念と、ロマン派音楽精神との絶妙なバランス感覚の上に



藤原歌劇団共同制作公演「ドン・パスクワレ」のドン・パスクワレ(2016年)

あつてこそ成り立つオペラの原点が、ここにあるのだと実感します。これは次世代を担うであろう有望な若い歌手達に、是非とも体得して欲しい理念と技術です。一人でも多くの若い歌手達が、本舞台の上で華開く事を心から待ち望んでいます。

さて、今シーズンも余す処「カルメン」ひと公演となり、華やかな舞台を繰り広げられるばかりとなりましたが、来シーズンはバルカントオペラの究極と称される作品から、ヴェリズモオペラに至るまで、多彩な作品の公演を模索していて、目下その準備に余念がありません。来シーズンも準正団員皆さんお一人お一人と、力を合わせてお客様に喜んで頂ける舞台作りを目指すべく、全身全霊精進致す事を心に決めております。どうぞよろしくお願い致します。

日本オペラ協会総監督

大賀 寛

日本オペラ協会は、オリジナルオペラの創造、日本語唱法の確立を願いとして1958年に設立しました。前回公演の「天守物語」は八演目となりますが、名作育成を踏まえ、金窪周作氏(台本)、水野修孝氏(作曲)のご了解・ご助力を得、新プロダクションとして演出に荒井間佐登氏を起用、現代に伝統を生かす舞台形象は、音と空間の美を生かしたと評価され、山下一史氏の優れた指揮のもと、ことばがよく伝わり、共同プロダクションの西宮公演と共に観客に楽しんでいただけたことは幸せです。

これから舞台を支えていっていただく、特に新進の方達には、音楽はことばに支配される、母語によって真実が伝えられる、ということをよく認識され、そして日本語をさらに深く知っていただきたい、と願っています。日本語は長年にわたり、同一民族により同じ風土・生活様式により培われ熟成したシンプルで優しい流れをもつ母音を音声認識とする、世界でも珍しい言語であり、時代による変化も本質に変わりはないとされています。

演奏は感動を伝えるもので、正しい発語、



日本オペラ協会公演「天守物語」の桃六(2016年)

感動の息(息は自らの心と書きます)との一体化、そして繊細な息遣いによる表情が求められます。正しい発語を得るには、まず他国語との違いを認識、日本語の特性(音節、アクセント、リズム、文法他)を熟知。朗唱により正しい流れを習得することで、そしてその息遣いをメロディにのせます。

オペラは声、キャラクター、ドラマであり、役者として参加します。歌曲は自己の世界観により小宇宙を構築、幅広い感動、多彩な表現テクニックが求められ、生涯にわたり年輪と共に深めます。若い世代では声の確立を専一に、同時に多くの歌曲にふれてください。

次演目の「よさこい節」は、多くの名作をいただいた原嘉壽子氏の作。日本オペラ初登場新進気鋭の田中祐子の指揮、岩田達宗の演出に、期待がもてます。皆様と共に観客に伝わる楽しい舞台をと願っています。

■ 藤原歌劇団公演 ● 2017

ビゼー作曲

カルメン

ドン・ホセ役 インタビュー

2月3日(金) 18時30分開演
4日(土)・5(日) 14時開演
● 東京文化会館大ホール
2月11日(土・祝) 14時開演
● 愛知県芸術劇場 大ホール

笛田博昭
2/3(金)・5(日)・11(土・祝)



● 来年の「カルメン」ではどんなドン・ホセを演じたいですか？

愛知県芸術劇場で上演された大学のオペラで、3年生で初めてホセを歌いました。第4幕だけでしたし、日本語だったので、初めて衣裳を着けて人前で歌ったのが「カルメン」でした。ホセは根が真面目で、田舎の擦れていないピュアな男。ああいう魅力的で危険な女性に惹かれたら終わりですよ。

最近よく思うのは、極端な話、その心情にならなくていい、書いてある通りに歌えばそう聴こえると言うこと。ただ、そこに感情が入ること



藤原歌劇団公演「トスカ」のカヴァラドッシ(2016年)

でより伝わるんですが、それをしなくても「あの表現は素晴らしい」と感じてくれる人はいると思うんです。楽譜に忠実に。それがいかに大事か。自分勝手に歌うと、結果、自分の首を絞めます。基本的にはそう聴こえるように書いてあるので、その意味合いを理解し、そこに気持ちが入るとより層の表現できる。基本的なことですが、これが難しい。一番単純なことじゃないですか、楽譜をきちんとて言うのは。単純でやらなきゃいけないことなんです。それをきっちりやると言うのが意外と難しかったです。

来年の「カルメン」では、相手役が外国人と言うのも楽しみです。僕よりも背が高いらしいから(笑)。自分よりも背が高い女性と共演するのは初めてですね。

● 今まで聴いた理想のホセは？

ルイス・リマは芝居やキャラクターとしても結構良いかな、と思いました。それからフランコ・コレッリのアリアは絶品！でもやっぱりコレッリは男前過ぎる、ホセはあんなに良い男じゃダメだと思うので(笑)。

良いものは参考にはしますが、真似るとか、自分がこれをしよう、と言うのはありません。こう言うやり方、見せ方があるんだ、と頭には入るけれど

ど。真似するだけだと、やっぱり本質が出てこないと思うんです。

● 藤原歌劇団本公演でのドン・ホセを演じる意気込みを！

自分の考える、思い描くホセ像を演じたいですね。ただ女々しいだけじゃないし、第3幕の相手への殺意で言うのは、日本人の感覚にあまりないですよ。そう言うホセのキャラクターを自分なりに表現できるようにしたいと思います。

藤田卓也
2/4(土)



● 初めてドン・ホセを演じられたのはいつでしょうか？

2006年に4年間のウイーン留学から帰国し、初めて参加させていただいたオペラが2007年1月に山口県防府市で開催された防府音楽祭の中のカルメン公演です。帰国後初のオペラで、また地元での公演ということもあり感慨深い公演です。ドン・ホセのような直情径行のキャラクターは、気持ちやダイレクトに表現できるところが好きですね。彼の大きな勘違いは、恋愛において被害者意識を持ってしまったところでしょう(笑)。

● これまでに岩田プロダクションに参加された際、印象などはありますか？

2010年にブランクの歌劇「カルメル会修道女の対話」、2011年にオレフィーチェの歌劇「シヨパン」の公演でこ縮させていただきました。印象に残っている素晴らしい体験は本当に沢山ございますが、例えば稽古中に指揮者の隣から、顔の表情や身振り手振りで役の内面を指揮者とはまた違う角度から見事に伝えてくださることによつて、演出イメージや、今現在演じているパランスがどうなのかということ、ひしひしと肌で感じられるところもそうです。

● 藤原の稽古場の雰囲気はいかがでしょう？

藤原歌劇団に入団する前から、団員の方と共演させていただいた際に、藤原の方々の演奏にかける情熱とコミュニケーションの温かさがあるなあと感じておりましたが、入団したらそれをより感じるようになりました。とても素敵だと思います。

● 12年振りとなる藤原歌劇団本公演「カルメン」への意気込みを！

このような殺人事件は現実には決してあつてはならないことです。平和を守るために、人は本心に蓋をすることも極めて多かろうかと思えます。舞台は虚構ですので安心してご覧いただけますが、しかしキャラクターはとことん正直な心の真実を伝えるものに仕上げたいと思っています。



藤原歌劇団共同制作公演「ドン・バスティーユ」のエルネスト(2014年)

よさこい節

お馬役 インタビュー

佐藤美枝子

3/4(土)



●外来オペラ、日本オペラの両分野で活躍の佐藤美枝子さん。それぞれのオペラの違いや歌い分けについて、どのようにお考えですか？

もちろん、所作が違いますよね。私は日本オペラ協会の「美女と野獣」の絹役が日本オペラデビューですが、所作指導に入られておられた出雲蒼先生に基礎である立ち方など、基礎中の基礎から丁寧に教えていただき、何とか無事に初日を迎えることができました。今回も先生に指導いただいたことの事ですので、所作については再度叩き込んでいただくと楽しみにしています。

歌に関しては、日本語が口先で喋る言語という特性はあるものの、私自身はベルカント唱法に基づく日本語の歌唱がベストだと思っています。良い発声法であれば、どの言語にも通用するのではないかと思っています。例えば、ロシア語の「エ」やフランス語の曖昧母音、日本語の「う」、ドイツ語の子音までがその発声の中のテクニクの応用なだけで、言葉によって発声に変化するの少し違うのではないかなと思っています。

ですから、日本語だから、という歌い分けはしません。

●今回、「よさこい節」のお馬役は、高知公演でも演じられます。

とても嬉しいですね。約20年前に高知オペラで「魔笛」に出演しています。コンサートでは何度かうかがっていますが、オペラを高知で歌わせていただくのはその年以來です。以前一緒に仲間やお客様には、成長を微笑ましく見ていただけのかな、とは思いますが。

今回、高知の言葉、土佐弁が入っていますが、私の出身地の大分の言葉とすごく近くて親しみやすいものなのです。方言って、その土地柄をすごく反映しているものだと思うんですが、海に近いと言葉は荒くなるように思います。私は大分市内ですが、わりと海の近くに住んでいたから言葉が荒いと同級生からずつと言われています。性格もあるんですけどね(笑)。

お馬に関しては、言語という意味でも入り易いですし、彼女の凛とした、自分の心をそのまま包み隠さず言ってしまうところにも共感できます。どのように演じられるか、とても楽しみです。

●最後に「よさこい節」を楽しみにされている皆様一言！

芯の強い女性であるお馬を私の個性で演じたいと思っています。どうぞ劇場でお楽しみください！



日本オペラ協会公演「春琴抄」の春琴(2014年)

沢崎恵美

3/5(日)



●日本オペラの魅力は、どんなところにあると思われますか？

日本人が日本人の役を演じると言うこと、文化や伝統を、西洋の作品より、より身近に感じていただける点ではないでしょうか。日本オペラって益々躍進していく要素があると思っていて、西洋に持つ行つても芸術・文化として対等に競えるものだと思うんです。日本の節回しをふんだんに取り入れながら作品を作り、「これが日本の音楽です、作品です」と紹介できる場所、そこが魅力です。そして所作の美しさ、日本語の持つ美しさをもっと大事にしていきたいかなと思います。後世に遺していかないとけないと思つています。

●来年3月には「よさこい節」にお馬役で出演されますが……。

原嘉壽子先生が渾身のグランドオペラとして書かれた作品ですし、要所々々で正調よさこい節の節が使われています。そして、土佐弁！今から楽しみではあるんですけど。なんちゃー、とか(笑)。借りてきた猫じゃないけど、借りてきた言葉にならないようにしなきゃいけないな、と。

●お馬は初役なんですよ。

16歳ですか？うーん(笑)。でも、昔の16歳は立派な大人でしたからね。

原先生の作品では「那須與一」で静御前役もさ

せていただきましたが、昔の女性って、男性に従つていてもすごく芯が強いと言うか、自分の意志を持つていて、何があってもそこを貫いて、一本筋が通つてるところに惹かれますね。だけど、純粋な部分も忘れられない。16歳の少女、でもやっぱりどこか大人の女性としてのお馬を演じられると良いかなと思います。

今回、指揮が田中祐子さんのもの、同じ女性として感慨深いものがあります。そして、岩田さんがどんな演出をされるか、どれだけ厳しいことを要求されるか、(佐藤)美枝子さんと一緒にすることも楽しみです。また、久しぶりに市川(和彦)さんと同じ舞台上に立てることもすごく楽しみです。

●最後に「よさこい節」を楽しみにされている皆様一言！

日本人ならではの八百万の神、宗教心とか大きな意味での愛がテーマになつていて、どこか人間味が溢れる作品です。お祭りの臨場感、生きていくことの喜び、悲しみ、それを精一杯伝えられるように、がんばつて良い作品にしたいと思つています。是非、共感しにいらしてください。劇場でお待ちしております！



右：日本オペラ協会公演「天守物語」の龜姫(2016年)

2017/18シーズン主催オペララインアップ

■ 藤原歌劇団公演 アルテリッカしんゆり2017

「セビリヤの理髪師」 ロッシーニ作曲

指揮：佐藤正浩／演出：松本重孝

2017年4月29日(土)、30日(日) 14:00開演 ● テアトロ・ジューリオ・ショウワ

■ 藤原歌劇団共同制作公演

演日後日発表

2017年7月／10月 ● 日生劇場 他

■ 日本オペラ協会公演

「ミスター・シンデレラ」 伊藤康英作曲

指揮：坂本和彦／演出：松本重孝

2017年10月14日(土)、15日(日) 14:00／18:30開演 ● 新国立劇場小劇場

■ 藤原歌劇団公演

「ルチア」 ドニゼッティ作曲

指揮：菊池彦典／演出：岩田達宗

2017年12月9日(土)、10日(日) 14:00開演 ● Bunkamura オーチャードホール

■ 藤原歌劇団公演

「ナヴァラの娘」 マスネ作曲／「道化師」 レオンカヴァッロ作曲

指揮：柴田真都／演出：マルコ・ガンディーニ

2018年1月27日(土)、28日(日) 14:00開演 ● 東京文化会館 大ホール

2018年2月4日(日) 14:00開演 ● 愛知県芸術劇場

■ 日本オペラ協会公演

「夕鶴」 團伊玖磨作曲

指揮：園田隆一郎／演出：岩田達宗

2018年2月17日(土)、18日(日) 14:00開演 ● 新宿文化センター 大ホール

(共同プロダクション公演：2018年3月10日(土)、11日(日) 14:00開演 ● 兵庫県芸術文化センター)

藤原歌劇団

Quattro Aria ~クアットロアリア~

川崎・しんゆり芸術祭アルテリッカしんゆり2015「日本の歌～童謡・唱歌・叙情歌の世界」で満席の中デビューを果たした、藤原歌劇団所属の男声4人、笹岡慎一郎 (T)、大西貴浩 (T)、大塚雄太 (Br)、和下田大典 (Br) のヴォーカルグループ。ユニット名Quattro Ariaは、多数の公募の中から決定しました。4人を表すQuattroと、風・空気を表すAria。「4つの風。甘い南に、さわやかな東へ、クールな北に、まどわされそうな西へ…と多彩な音色、そして、そこから生まれる日本の歌に4声が響くイメージ」という当選者からの思いを胸に、日本語が持つ独特の繊細なニュアンスと“想い”をサウンドにのせてお届けします。

昨年6月に1stCD「あなたに会えてよかった・・・」をリリース。また、今年12月25日には2ndCDを発売予定。



左から、大西貴浩、和下田大典、大塚雄太、笹岡慎一郎

今後の活動予定 (※2016年8月現在)

- 2016年 8/27 (土) **ディナーコンサート** (笹岡慎一郎/和下田大典)
レストランテ イル・カンピエッロ
- 11/12 (土) **kirara@アートしんゆり2016点灯式**
新百合ヶ丘ペDESTリアンデッキ
- 11/20 (日) **郡愛子40周年記念リサイタルⅢ**
～永遠のテーマ 愛といのちを歌う～
よみうり大手町ホール
- 12/25 (日) ～2ndCD発売記念～
「藤原歌劇団Quattro Ariaクリスマスコンサート」
昭和音楽大学ユリホール
- 2017年 1/ 7 (土) **新春 藤原歌劇団 Quattro Ariaコンサート IN埼玉 Vol.2**
サンシティ越谷市民ホール 小ホール



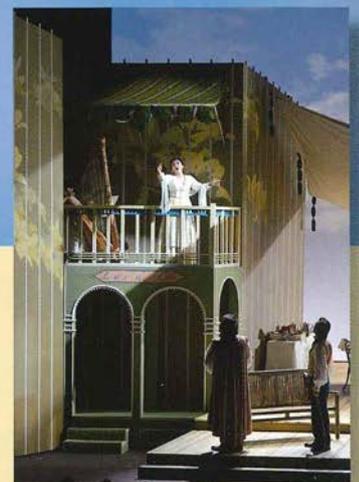
「サマーコンサート2016」より

藤原歌劇団共同制作公演

「ランスへの旅」(2015年)が

「第13回三菱UFJ信託音楽賞 奨励賞」を受賞!

「第13回三菱UFJ信託音楽賞 奨励賞」に、藤原歌劇団共同制作公演「ランスへの旅」(2015年7月3日・4日・5日/日生劇場)の受賞が決定致しました。日生劇場、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フェスティバルホール、ザ・カレッジ・オペラハウスの共同制作公演として、大阪・東京で公演されたプロダクションですが、何と言ってもロッシーニの権威であるマエストロ、アルベルト・ゼツダ氏の指揮のもと、公演は大成功で終幕しました。日本オペラ振興会はこれからも皆様に上質な公演をお届けする為に邁進して参ります。乞うご期待ください!!



◆贈呈式

日時: 平成28年(2016年) 9月12日(月)

11:30~13:30

会場: 銀行倶楽部3階大ホール

公演レビュー

■ アルテリッカしんゆり2016
藤原歌劇団公演

ドニゼッティ作曲「愛の妙薬」 2016. 4/23・24

テアトロ・ジーリオ・ショウワ



欧州の雰囲気ただよう栗國淳演出 素朴で人間味あふれるあたたかい公演

8年目を迎える「アルテリッカしんゆり2016」のオープニングに、藤原歌劇団の「愛の妙薬」が登場。このプロダクションは栗國淳が演出家デビューを飾った作品で、本公演としては初めて上演されました。細部にまでこだわった渾身の演出は、観ているお客様もその雰囲気に入り込めた公演となりました。アディーナは高橋薫子と光岡暁恵、ネモリーノは村上敏明とデビューの宮里直樹をはじめ、ヴェテランと若手で充実した歌唱をみせ、新緑の季節にドニゼッティの名作をお楽しみいただきました。



指揮 園田隆一郎 演出 栗國淳
出演 アディーナ：高橋薫子／光岡暁恵
ネモリーノ：村上敏明／宮里直樹

ドゥルカマラー：谷 友博／田中大揮
ベルコレ：月野 進／岡 昭宏
ジャンネッタ：河野めぐみ／丹呉由利子

藤原歌劇団合唱部
テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ

■ ジ・インベリアルオペラ
藤原歌劇団公演

ヴェルディ作曲「椿姫」 2016. 5/7

帝国ホテル 富士の間



藤原歌劇団×帝国ホテルのコラボ10周年! 本格オペラとディナーで夢のような時間を

今年で10年目を迎えた帝国ホテルでのオペラ&ディナー公演、ジ・インベリアルオペラは、10回目の記念公演として藤原歌劇団の十八番であるヴェルディ作曲「椿姫」を5月7日、帝国ホテル富士の間で上演致しました。光岡暁恵による渾身のヴィオレッタをはじめとして、アルフレード村上敏明、ジェルモン折江忠道らによる盤石なキャストिंगにより、1回目から必ずご覧いただいているという常連のお客様を含めた満席の会場で、美しくも悲しい名作オペラをご堪能いただきました。



指揮 佐藤正浩 演出 今井伸昭
出演 ヴィオレッタ：光岡暁恵
アルフレード：村上敏明
ジェルモン：折江忠道

フローラ：米谷朋子 ガストン：持木 弘
ドゥフォーール：東原貞彦 ドビニー：和下田大典
グランヴィル：江原 実 アンニーナ：但馬由香

藤原歌劇団合唱部
ジ・インベリアル オペラ オーケストラ

■ 藤原歌劇団
共同制作公演

ドニゼッティ作曲「ドン・パスクワレ」 2016. 7/1・2・3

日生劇場



41年ぶり!ドニゼッティの傑作 「ドン・パスクワレ」で会場を魅了!

イタリアよりドニゼッティ歌劇場・前芸術監督のフランチェスコ・ベッロツト氏を招聘し、びわ湖ホール、日生劇場、日本センチュリー交響楽団との共同制作として「ドン・パスクワレ」を上演致しました。緻密で示唆に富んだ演出、細部にまでこだわった舞台装置も見応え十分。藤原歌劇団の歌手陣は、美しいアリアと多様な重唱によってハイレベルな歌唱を披露し、会場からは時折、笑いも起きるなど演技の面でもお客様を魅了しました。



指揮 菊池彦典 演出 フランチェスコ・ベッロツト
出演 ドン・パスクワレ：牧野正人／折江忠道
マラテスタ：森口賢二／押川浩士

エルネスト：許 昌(シュー・チャン)／藤田卓也
ノリーナ：佐藤美枝子／坂口裕子
公証人：柴山秀明

藤原歌劇団合唱部
東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

Opera

■藤原歌劇団公演
「カプレーティ家とモンテッキ家」
 ベッリーニ作曲
 2016年9月10日(土)・11日(日) 14時開演
 新国立劇場オペラパレス

■共同制作公演
「ドン・パスクワレ」 ドニゼッティ作曲
 2016年10月23日(日) 14時開演
 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

■藤原歌劇団公演
「カルメン」 ビゼー作曲
 2017年2月3日(金) 18時30分開演
 4日(土)・5日(日) 14時開演
 東京文化会館大ホール
 2017年2月11日(土・祝) 14時開演
 愛知県芸術劇場 大ホール

■日本オペラ協会公演
「よさこい節」 原嘉壽子作曲
 2017年3月4日(土)・5日(日) 14時開演
 新国立劇場中劇場
 (文化庁公演: 2017年3月11日(土) 18時開演
 高知県県民文化ホール オレンジホール)

Concert

デビューコンサート2016 vol.2
 2016年11月5日(土) 14時開演
 イノホール

日本歌曲連続演奏会 No.66
 2016年11月11日(金) 18時30分開演
 渋谷区文化総合センター大和田 伝承ホール

アルベルト・ゼツダ スペシャルコンサート
 ~米寿を記念して~
 2016年12月1日(木) 19時開演
 Bunkamuraオーチャードホール

ダイヤモンドコンサート
 2016年12月3日(土) 14時開演
 東京芸術劇場 大ホール

Winter Concert 2016
 2016年2月12日(日) 17時開演
 昭和音楽大学ユリホール

Management

デビュー45周年記念
本宮寛子 ソプラノリサイタル「軌跡」
 2016年11月19日(土) 14時開演
 銀座・王子ホール

五島記念文化賞オペラ新人賞研修記念
佐藤康子 ソプラノ・リサイタル
 2016年12月20日(土) 18時30分開演
 東京文化会館 小ホール
 2016年12月24日(木) 14時開演
 けやきぶらざ・ふれあいホール

新入団・会員 紹介

藤原歌劇団 正団員

▶推薦による



乗松恵美(S)



黄木透(T)



押川浩士(Br)*



今野菊子(P)



瀧田亮子(P)

▶オーディションによる

* 準団員より



庄司奈穂子(S)



崔利先(S)



山崎由佳(S)*



星由佳子(Ms)



松岡幸太(T)



下瀬二郎(Bs)

藤原歌劇団 準団員

▶育成部より



小平菜摘(S)



藤田沙綾(S)



増田未玲(S)



矢作有沙(S)



田代直子(Ms)



石福敏伸(T)



岩崎展央(T)



松田健(T)

▶オーディションによる



池田一江(S)



泉萌子(S)



伊東薫子(S)



植村有喜(S)



氏家和美子(S)



小倉昌江(S)



小山田はゆ(S)



坂部愛(S)



若杉かおり(S)



稲場薫(Ms)



高橋未来子(Ms)



清水実(T)



高嶋康晴(T)

日本オペラ協会
 準会員

▶オーディションによる



対比地道夫(Br)

Schedule & Information

平成28年度 外部出演マネージメント オペラ&コンサート

(2016年8月31日現在)

【2016年】

10/5 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 齊藤智子

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

10/10 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 安澤遙、高橋初花

会場: ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO

10/12 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 未定

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

10/12 (水)

2016GTI国際貿易・投資博覧会

開幕式祝賀公演

出演: 笛田博昭

会場: 韓国江原道東草市 エキスポ記念公園内
野外特設舞台

10/15 (土)・16 (日)

関西二期会 第86回オペラ公演「ファウスト」

出演: 中井亮一、伊藤貴之、和下田大典

会場: あましんアルカイックホール

10/16 (日)・20 (木)

東京フィルハーモニー交響楽団 定期演奏会

歌劇「イリス(あやめ)」

出演: 小川里美(カヴァー)

会場: Bunkamuraオーチャードホール
サントリーホール

10/26 (水)

東京ロータリー創立96周年記念例会兼家族会

出演: 砂川涼子、村上敏明、藤原藍子

会場: 帝国ホテル 富士の間

10/26 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 未定

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

10/26 (水)・27 (木)

西本智実プロデュース座オペラ in 大阪松竹座

～オペラ「蝶々夫人」全幕上演～

出演: 中井亮一

会場: 大阪松竹座

10/26 (水)・28 (金)

新国立劇場

高校生のためのオペラ鑑賞教室・関西公演

「フィガロの結婚」

出演: 久保田真澄

会場: ロームシアター京都 メインホール

10/30 (日)

藤沢市民オペラ 歌劇「セミラーミデ」

出演: 伊藤晴、岡坂弘毅、伊藤貴之

会場: 藤沢市民会館 大ホール

10/31 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 小平菜摘、石福敏伸

会場: ミュージック・レストラン アルテリーベTOKYO

11/2 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 廣田美穂

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

11/12 (土)

第24回法政大学全国卒業生の集い

京都大会記念コンサート「テノールの饗宴」

出演: 藤田卓也、藤原藍子

会場: 新・都ホテル

11/12 (土)

アイリスオーヤマ クラシックススペシャル

歌劇「マダム・バタフライ」(演奏会形式)

出演: 砂川涼子

会場: 東京エレクトロンホール宮城

11/14 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 吉田美紀、福井由香

会場: ミュージック・レストラン アルテリーベTOKYO

11/16 (水)

宝くじプレミアム・クラシック・コンサート

出演: 中井亮一

会場: 東京・宝くじドリーム館

11/16 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 岡坂弘毅

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

11/17 (木)

宝くじプレミアム・クラシック・コンサート

出演: 河野めぐみ

会場: 大阪・宝くじドリーム館

11/17 (木)・20 (日)・23 (水)・26 (土)・30 (水)

新国立劇場公演「ラ・ボエーム」

出演: 森口賢二、廣田美穂(カヴァー)、

村上敏明(カヴァー)、須藤慎吾(カヴァー)、

安東玄人(カヴァー)

会場: 新国立劇場オペラパレス

11/20 (日)

ショスタコーヴィチ

オラトリオ「森の歌」(日本語上演)

出演: 伊藤貴之

会場: 高槻現代劇場 大ホール

11/27 (日)・12/1 (木)・4 (日)・7 (水)・10 (土)

新国立劇場公演「セビリアの理髪師」

出演: 東原貞彦(カヴァー)

会場: 新国立劇場オペラパレス

11/28 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 石川実知代

会場: ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO

11/30 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 角野圭奈子

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

12/4 (日)

歓喜の第九演奏会

出演: 中井亮一

会場: シンフォニア岩国 コンサートホール

12/7 (水)

水曜オペラコンサート

出演: 伊達みずき

会場: ジャルダン・ド・ルセヌ

12/8 (木)

冬期公演「童謡コーラス」

年忘れ&歌い納め大合唱会2016年」(仮)

出演: 牧野真由美、折江忠道、藤原歌劇団合唱部

会場: ウェスタ川越 大ホール

12/8 (木)

アウトリーチ

出演: 中鉢聡、瀧田亮子

会場: 北九州市市内小・中学校(予定)

12/9 (金)

2016四季のコンサート

トリオ・ティエゴロ演奏会

出演: 砂川涼子

会場: アクティシティ浜松 中ホール

12/10 (土)

2016響シリーズ第4弾

沢崎恵美・中鉢聡 声楽コンサート

出演: 沢崎恵美、中鉢聡、瀧田亮子

会場: 北九州市立響ホール

12/10 (土)

オペラ彩 第33回定期公演

オペラ「ラ・ボエーム」

出演: 村上敏明

会場: 和光市民文化センター サンアゼリア大ホール

12/10 (土)・11 (日)

オペラ「眠れる美女」

出演: 吉村恵

会場: 東京文化会館 大ホール

12/12 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 高江洲里枝

会場: ミュージック・レストラン アルテリーベTOKYO

12/13 (火)

セントラル愛知交響楽団

市民合唱団による「悠久の第九」

出演: 中井亮一

会場: 愛知県芸術劇場コンサートホール

12/14(水)
中嶋朋子が誘う「音楽劇紀行 第二夜」
出演：砂川涼子
会場：Hakuju Hall

12/14(水)
ベートーヴェン「第九」演奏会
出演：森口賢二
会場：たましんRISURUホール

12/14(水)
水曜オペラコンサート
出演：松浦麗
会場：ジャルダン・ド・ルセヌ

12/17(土)・18(日)
東京フィルハーモニー交響楽団
ベートーヴェン「第九」特別演奏会
出演：小川里美、向野由美子
会場：サントリーホール 大ホール

12/18(日)
音楽物語「わが町深川2016」
出演：村上敏明
会場：深川市文化交流ホール みらい

12/18(日)
春秋座オペラ第7弾 歌劇「カルメン」
出演：角田和弘、折江忠道
会場：京都芸術劇場 春秋座

12/18(日)
子どものためのオペラ「魔笛」
出演：中井亮一
会場：ふれあい福寿会館サラマンカホール

12/18(日)
川口リリア「第九」
出演：光岡暁恵、中鉢聡、牧野正人
会場：川口総合文化センター・リリア

12/21(水)
水曜オペラコンサート
出演：未定
会場：ジャルダン・ド・ルセヌ

12/22(木)
東京フィルハーモニー交響楽団
ベートーヴェン「第九」特別演奏会
出演：小川里美、向野由美子
会場：東京オペラシティコンサートホール

12/23(金)
クリスマス・プレゼント・コンサート2016
出演：砂川涼子
会場：水戸芸術館 コンサートホールATM

12/23(金)
クリスマスコンサート
出演：オクサーナ・ステパニウック
会場：いずみホール

12/25(日)
東京フィルハーモニー交響楽団
ベートーヴェン「第九」特別演奏会
出演：小川里美、向野由美子
会場：Bunkamuraオーチャードホール

12/26(月)～1/3(火)
ニューイヤー グラム・サイバクルーズ
出演：伊藤さやか、神田さやか、上本訓久、押川浩士
会場：クルーズ船につぼん丸

12/27(火)・28(水)
京都市交響楽団 特別演奏会「第九コンサート」
出演：伊藤貴之
会場：京都コンサートホール

12/31(土)
にいがたシルヴェスターコンサート2016
出演：高橋薫子
会場：りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館
コンサートホール

12/31(土)
MUZAジルベスターコンサート2016
出演：森山京子
会場：ミュザ川崎シンフォニーホール

【2017年】

1/12(木)
ワンコインコンサート
出演：大森智子
会場：北九州芸術劇場ロビー

1/14(土)
園田隆一郎のオペラを100倍楽しむ方法
vol.4
出演：笛田博昭
会場：藤沢市民会館 小ホール

1/14(土)
国分寺市いずみホール
ニューイヤーコンサート(仮)
出演：光岡暁恵、森山京子、角田和弘、折江忠道
会場：国分寺市立いずみホール

1/15(日)
第20回ニューイヤーコンサート
出演：西本真子
会場：日立シビックセンター 音楽ホール

1/16(月)・23(月)・2/24(金)
小学校アウトリーチコンサート
出演：大森智子
会場：足立区内小学校

1/19(木)・22(日)・25(水)・28(土)・31(火)
新国立劇場公演「カルメン」
出演：砂川涼子、森口賢二(カヴァー)、
東原貞彦(カヴァー)
会場：新国立劇場オペラパレス

2/2(木)・5(日)・8(水)・11(土)
新国立劇場公演「蝶々夫人」
出演：松浦健、小林厚子(カヴァー)
会場：新国立劇場オペラパレス

2/8(水)
横浜市区民文化センター ロビーコンサート
出演：和下田大典
会場：横浜市区民文化センター
テアトルフォンテ スクエア

3/4(土)・5(日)
びわ湖ホールプロデュースオペラ
「ラインの黄金」
出演：小川里美、砂川涼子、西村悟、村上敏明
会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

3/12(日)
オペラ宅配便「蝶々夫人」
出演：鳥木弥生
会場：横須賀芸術劇場

3/14(火)・15(水)
東京/神戸ゆったりワンナイトクルーズ
出演：川越塔子
会場：クルーズ船につぼん丸

3/14(火)・18(土)・20(月)・23(木)・26(日)
新国立劇場公演「ルチア」
出演：須藤慎吾、光岡暁恵(カヴァー)、
伊藤貴之(カヴァー)
会場：新国立劇場オペラパレス

3/16(木)
都愛子リサイタル
出演：佐藤美枝子、中鉢聡、藤原藍子
会場：川口総合文化センター・リリア

3/25(土)
南大沢コミュニティオペラ
「チャールダーシュの女王」
出演：竹田有輝子、砂川涼子、村上敏明、森口賢二
会場：南大沢文化会館 主ホール

受託オペラ

【2017年】

1/8(日)・9(月・祝)・10(日)(火)
につぼん丸 新春のオペラクルーズ
藤原歌劇団公演「椿姫」
出演：佐藤亜希子、村上敏明、折江忠道 他
会場：クルーズ船につぼん丸

2/12(日)
秋田アトリオン「夕鶴」(演奏会形式)
出演：中鉢 聡、豊島雄一 他
会場：秋田アトリオンホール

3/11(土)
文化庁主催 日本オペラ協会公演「よさこい節」
出演：泉 良平、佐藤美枝子、所谷直生 他
会場：高知県文化ホール オレンジホール

受託コンサート

【2017年】

3/14(火)
震災復興支援チャリティーコンサート
出演：小山陽二郎、中井亮一、西村悟、笛田博昭、
村上敏明
会場：東京オペラシティコンサートホール

お得で魅力一杯のJOF (日本オペラ振興会) 鑑賞会員
選べる! <JOFプレミアムシート>
 2017/18シーズン

12月頃より募集開始予定!!

藤原歌劇団のオペラ公演を対象とした鑑賞会員システム<藤原プレミアムシート>が日本オペラ協会の公演もセットになって来年度からパワーアップします!
 <選べる! JOFプレミアムシート>と題して、お好きな公演を最少2演目からお選び頂けます。
 是非お気に入りの作品からニュープロダクションまで、カスタマイズしてオペラをお楽しみください!

*どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申込みください。
 詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ: 日本オペラ振興会チケットセンター 044-959-5067

**公益財団法人日本オペラ振興会に対する
 ご寄付と賛助会員の募集について**

当振興会では団体運営及びオペラ公演維持等に要する資金を充実させるため、寄付金ならびに賛助会員募集により、篤志の方々のご後援をお願いしております。

◎寄付金
 お申し込み金額はご随意で、一時払いまたは分割払いでお支払いいただけます。

◎賛助会員
 賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上で、ご指定の時期に毎年お支払いいただけます。

◎税法上の優遇措置
 当振興会は公益財団法人と認定されたため、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求>
 日本オペラ振興会 TEL 044-953-6411

～ 育成部 募集 ～

平成29年度 オペラ歌手育成部 募集告知
 オペラ専門教育機関 ～日本で最も歴史のあるオペラ団体～

【研究生】 ～プロの舞台を目指すフレッシュな人材を募集します～

1. 修業年限 1～3年 *実力にあったコースから編入可能
2. 受験資格
 - オペラ専門コースⅠ
 オペラ歌手として必要な基礎を学びます。
 - オペラ専門コースⅡ
 歌唱表現の土台作りとオペラアンサンブルをさらに次のステップに向けてレベルアップします。
 - オペラマスターコース
 個々の成長に合わせ、本舞台に向けたオペラアンサンブルとオペラ全曲の研修をします。

*入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

【選科生】 ～楽しみながらライフワークで歌を!～

*声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。

1. 修業年限 1年(次年度再受講可能)
 半期コースは4月～9月と10月～3月の半年
2. 受験資格
 - 声楽アミーチコース
 18才以上
 水曜日・土曜日/各曜日昼コース・夜コース
 - 声楽ストウディオコース
 18才以上 音楽の学校等で声楽を1年勉強したものと同等の実力を有する者
 水曜日/昼コース・夜コース

研究生・選科生 入所選抜試験日程

入所試験日	<第一次募集> 平成29年2月19日(日) 歌唱試験・面接試験 <第二次募集> 平成29年3月11日(土) 歌唱試験・面接試験
試験会場	公益財団法人日本オペラ振興会(昭和音楽大学北校舎内)
受付期間	<第一次募集> 平成29年1月10日(火)～2月15日(水) 歌唱試験・面接試験 <第二次募集> 平成29年2月22日(水)～3月7日(火) 歌唱試験・面接試験
要項請求	要項および志願票の請求は下記宛てTEL、FAXまたは当財団HPにて。 育成部説明会は11月と1月に開催予定。詳細が決まり次第、HPに掲載します。

*詳細は、日本オペラ振興会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先: 公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内
 TEL (044)969-7197 FAX (044)953-8693 *午前10時～午後6時(土日・祝日休み) <https://www.jof.or.jp/training/>

**サテライト
 教室**

アミーチ藤沢クラス 秋期生 募集 (11月～4月)

選科生声楽アミーチコースのプレクラスとして、藤沢で開講中。オペラ・アンサンブルを楽しく学べます。

- ◆開講日: 日曜日 10:30～13:30(3時間の授業)
- ◆期間: 半年/授業回数15回(11～4月)+発表会(別途費用)
- 場所: JR線・小田急「藤沢」駅南口より徒歩4分 *詳細はホームページ、又はオペラ歌手育成部までお問い合わせください。